委員会での質問 地元の皆さんの声を政府に

各質問の全文は衆議院ホームページでご覧頂けます

外務委員会『TPP11について』

中曽根: 私の地元前橋市は「トントンのまち」と呼ばれるほど養豚が盛んであるが、その豚肉の関税は10年 目以降に現在482円/キロが50円/キロとなっている。その他地元の農家の方々は安価な農作物 が入ってくることを今でも非常に危惧しているが、TPP11が農業関係者に対する不利益につなが らないと言えるか?

政 府: 豚肉については差額関税制度及び分岐点価格という我が国にとって重要な仕組みを確保した。ま た体質強化策として収益力強化のための畜産クラスター事業などの施策を講じている。協定が発 効したあとの経営安定対策としては、生産資材価格の引下げ、農産物の流通・加工構造の改革に 取り組むなど、地元の方々の不安や懸念にしっかり向き合って十分な対策を講じていきたい。



中曽根:TPPが発効されてからでは遅く、国としての支援方法、具体策を早い段階で示し、農家の皆様が実感できる、また実際に使えるもの でなくては意味がないと考えるのでしっかりお願いしたい。

法務委員会『再犯防止・保護司について』



中曽根: 地元群馬県は平成30年度末までに独自の地方再犯防止推進計画を策定予定だが、国としては このように各地方公共団体に対して計画策定を促す考えはあるか?また保護司の担い手不足へ の対策は?

政 府: 再犯の現状や施策の実施状況等に関する情報を国が提供するなどして、地域再犯防止推進計 画が策定されるよう支援していきたい。保護司のなり手確保に関しては、保護司候補者検討協議 会というものを設置し、幅広い人材から保護司候補者の情報収集に努め、更に具体的な方策を考 えていきたい。

中曽根:この問題は国、地方、民間、雇用主、保護司など全てのプレーヤーが課題を共有して包括的に支 援できる仕組みを作っていかなければならないと思う。肉体的、精神的にも負荷のかかる保護司と いう仕事をボランティアで引き受けて下さっている方々の視点も忘れずに取り組んで頂きたい。

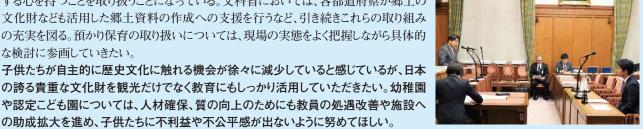
予算委員会分科会(文科省所管)『郷土教育、幼児教育について

中曽根: 上毛かるたのような、郷土の伝統文化、地域への愛情を深める教育が日本人としての誇りを持つことにつながると考えるが、どうお 考えか?人格形成の基礎となる重要な幼児教育について、現在待機児童の大きな受け皿となっている幼稚園や認定こども園の預 かり保育も無償化の対象に含めるべきだと考えるが、どうお考えか

政 府: 平成30年度から小学校で始まる特別の教科、道徳において我が国や郷土の伝統や文化を尊重しそれらを育んできた国や郷土を愛 する心を持つことを取り扱うことになっている。文科省においては、各都道府県が郷土の 文化財なども活用した郷土資料の作成への支援を行うなど、引き続きこれらの取り組み

な検討に参画していきたい。

中曽根: 子供たちが自主的に歴史文化に触れる機会が徐々に減少していると感じているが、日本 の誇る貴重な文化財を観光だけでなく教育にもしっかり活用していただきたい。幼稚園 や認定こども園については、人材確保、質の向上のためにも教員の処遇改善や施設へ の助成拡大を進め、子供たちに不利益や不公平感が出ないように努めてほしい。



※政府は2019年10月より、預かり保育を含む幼児教育を全面的に無償化とする方針を決めた。

ぜひご覧下さい

▶中曽根康隆の日々の活動をアップしております。















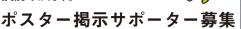


中曽根康隆をご支援下さい

自民党員募集

中曽根康隆の活動を支えて頂ける方、 党員となってさらに強力にお支え頂ける方を 募集しております。





ご自宅・会社等にポスター掲示板を設置して頂ける 広報サポーターを募集しております。ご協力いただける方は、 右記前橋事務所まで電話かメールでご連絡ください。



中曽根康隆プロフィール

昭和57年1月19日生まれ 36才 前橋市前箱田町在住

- 慶應義塾大学法学部法律学科 卒業
- 米国コロンビア大学大学院国際関係学修士号 取得
- JPモルガン証券株式会社
- 参議院議員 中曽根弘文 前橋事務所秘書

ぜひお立ち寄り下さい

中曽根康隆後援会事務所

◆前橋 〒371-0841 群馬県前橋市石倉町3-10-5 TEL/027-289-6650 FAX/027-289-6623 E-Mail/nakasone@yngunma.com

◆国会 〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館 923号室

TEL/03-3508-7272 FAX/03-3508-3722

